

雪道の事故防止



ゆとりをもって、ゆっくりスピードで冬道を安全に
積雪や路面凍結、悪天候の視界不良など道路環境が悪化し危険性が増す時期です。

道路わきの雪山や悪天候による視界不良に要注意!

- ① 道路を横断する時は見通しの良い所を選び、しっかりと確認してゆとりをもって横断しましょう。
- ② 雪山の陰からの歩行者の飛び出しに注意し、ゆっくりスピードの運転を心がけましょう。
- ③ 冬道は「滑りやすい」「見えにくい」「わだちがでる」「道幅が狭くなる」等の危険が続きます。歩行者もドライバードも気を引き締めて交通事故防止に努めましょう。

踏切事故の防止

- ① 踏切の手前では、必ず一旦停止し、安全を確認してから渡ってください。特に、冬期間は路面凍結によるスリップに備え、踏切手前では十分に減速しましょう。また、積雪などにより踏切が確認しにくい場合があります。誤って線路に進入しないよう、はっきり確認してから通行してください。
 - ② 警報機が鳴ったら、踏切内への無理な進入はやめてください。
 - ③ 踏切の中に閉じ込められた場合は、そのままゆっくり車を前進させてください。(遮断棒は、車で押せば前方に跳ね上がります。)
 - ④ 踏切内で動けなくなった場合(脱輪等)は、まず列車を止めてください。
 - ・非常ボタンがある時は、カバの上から強く押してください。信号機が作動し、列車に異常を知らせます。
 - ・非常ボタンがない時は、列車に向かって大きく手を振るなどして危険を知らせてください。発炎筒や赤色の物を使用すると効果的です。
 - ・列車が停止した後、付近の人等の協力を得て脱出してください。
- ※脱出後は、最寄の駅に連絡してください。

振込め詐欺防止

「私だけはだまされない」など、過信は禁物です！
「うまい話、儲け話」は詐欺だとまず疑い、電話でお金を要求されたら一度冷静になり、まずは家族や警察に相談しましょう。



町民課くらし環境係 ☎ 85-6131
長井警察署 ☎ 84-0110
白鷹西駐在所 ☎ 85-2029
白鷹東駐在所 ☎ 85-2046

安全な服装



～安全な雪下ろし作業『7つのポイント』～

- ① 作業は2人以上で！（やむを得ず一人の時は携帯電話を携帯して）
- ② 服装は濡れないもの汗をかきすぎないもの（防水・防汗）
- ③ はしごはしっかり固定！（足元も先端も。角度は75度に）
- ④ 高所作業（2m以上）では命綱は必須！
- ⑤ 道具はスキルに合わせて。メンテもしっかり！
- ⑥ 気温が高い時は屋根の雪のゆるみに注意！
- ⑦ 体調管理は万全に（準備運動で体を温める。早めの水分補給）

また、除雪機での作業も十分注意しましょう！！

雪による事故被害の原因でもっとも多いのは、自宅など建物の屋根の雪下ろし中の事故で、全体の約7割を占めており、特に高齢者の方が事故に遭うケースが多くなっています。次のポイントに注意して、雪下ろし作業は安全に行いましょう。

1月22日(金)～2月7日(日)は、「**雪害事故防止週間**」です。